

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 464

所管部局	農林商工部	所管課	商工観光課	担当者名	奥村 健次
事業名	経営改善普及事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	経営改善普及事業			政策体系	362
会計	一般会計	科目	7.商工 - 1.商工 - 2.商工		

1. 事業の概要

商工会員である、地元小規模商工業者の経営の安定化と振興を図るため、商工会の行う経営改善普及活動に対して支援する。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

市の商工業者を指導する役割を担う商工会の運営、事業が充実して行えることにより、市の商工業の振興を図る。

② 事業を実施する必要性

商工会の運営と同会が実施する経営改善普及事業の充実を図るため。

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額		千円	30,334	34,181	26,932	26,914	24,250	26,945	26,945
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	30,334	34,181	26,932	26,914	24,250	26,945	26,945
職員等の従事人員		人/年	—	—	0.19	0.26			
人件費		千円	—	—	1,372	2,185			
事業費総額		千円	—	—	28,304	29,099			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

経営改善普及事業補助金 26,900,000円

5. 事業結果の概要

補助金の交付により、正常な商工会の運営が行え、経営相談・指導事業を実施することができた。
 商工業者自らの経営改善のための自助努力も経営指導のなかに取入れ現況把握と共に一部実施

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 補助金		
経営改善普及事業補助金 商工業者を指導する商工会の運営、事業の充実	申請により補助	補助金26,900,000円

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

合併当初より削減を行ってきた補助金額において、商工会の運営、事業展開が効率的に行われ商工業者の経営改善に役立ち、疲弊する商工業の振興に寄与することができた。
今後は、商工会員の更なる自助努力と併せ、商工業振興を担う商工会の健全運営の為の自主財源の確保が課題である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
商工業者を指導する役割を担う商工会の運営、事業展開について妥当か議論した。
- ②当該事業のアピール事項
経営改善普及事業補助金が商工業者の経営改善に役立っている。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
商工業者自らの経営改善のための自助努力も併せて必要と考える。